

大山隠岐 かつば村とは？

「大山隠岐かつば村」は、大山隠岐国立公園にあり、鳥取県と島根県の両県に跨っている村である。この地域は元来、自然環境保全に積極的に取り組んでおり、住民も自然との共生をテーマに日々生活をしている。

隠岐には、「福かつば大明神」や「八尾川かつば公園」「かつば像」がある。米子の加茂川には「加茂坊」という河童が何百年も暮らしていると言われ、橋のたもとには河童の像が設置されている。日野川には、いくつもの「かつば伝説」があり、現在では周辺の人々は「日野川源流かつばまつり」を開催している。境港の「水木しげるロード」には「河童の泉」があり、河童のブロンズ像、オブジェが11体ある。そういった中、「大山隠岐かつば村」を開こうと、河童愛好者有志が集まり河童連邦共和国へ開村の申請を行った。大統領府で慎重に審議され、2010年10月28日に、正式に村開設認定書の交付並びに村開式が挙行された。現在の村民は、21名。河童連邦共和国55番目の「かつば村」である。



河童連邦 共和国とは？

全国の河童愛好家の集まりである「河童連邦共和国」は、1988(昭和63)年に建国され、国民総数は約600名、北は北海道から南は鹿児島、さらには台湾、韓国にまで及び、河童国民による「かつば村」は約55ヶ所ある。

国には20条からなる憲法があり、「水は命・河童は心」をスローガンに「平和と博愛と正義・秩序」を目的とし、「ロマンとユーモアに富んだ河童心を有する国民」が「遊び心を発揮し、河童文化の高揚・発展に努め」楽しい交流の集いを開催している。



アクセス・所要時間

米子
マイカー ●大阪—(中国自動車道)—落合JCT—(米子自動車道)—米子IC【約3時間】
 ●広島—(山陽・中国自動車道)—広島JCT—(広島自動車道)—広島北JCT—(中国自動車道)—庄原—(R183・R180)—米子【約3時間30分】

JR ●新大阪—(新幹線)—岡山駅(伯備線)—米子駅【約3時間】
 ●広島—(新幹線)—岡山駅—(伯備線)—米子駅【約3時間】

高速バス ●大阪—米子駅【3時間35分】
 ●広島—米子駅【3時間25分】

●米子駅—連絡バス(約25分)

米子鬼太郎空港—東京(羽田・ANA、約80分、1日5往復)

●境港駅—はまなみバス(約25分)

境港
マイカー ●米子—(R431)—IC水木116mロード周辺【約30分】

JR ●米子駅—(JR境線)—境港駅【約45分】

隠岐
フェリー ●境港—西郷【約2時間30分】

松江
マイカー ●米子IC—(山陰道)—松江【約30分】

●境港—(R431)—松江【約50分】

連絡バス ●境港駅—松江(連絡バス・松江温泉駅)【約40分】

JR ●米子駅—(山陰本線)—松江駅【約35分】



大山隠岐かつば村事務局 島根県隠岐の島町中町目貫の4 隠岐ポートプラザ2F TEL.08512-2-7100

松江・境港・隠岐観光振興協議会/山陰文化観光圏協議会

(社)松江観光協会 <http://www.kankou-matsue.jp/> TEL.0852-26-6869

境港市観光案内所 <http://www.sakaiminato.net/> TEL.0859-47-0121

隠岐観光協会 <http://e-oki.net> TEL.08512-2-1577